

城山公民館報

発行所 長野市立城山公民館
電話 232-3111
編集人 小池英樹
印刷所 富士印刷

管内の世帯数 (2・11・1)
第1地区・・・2,838
第2地区・・・5,457
合計・・・8,295世帯

城山公民館情報

お知らせとお願ひ

日頃から城山公民館の諸事業にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。

今年度は当初より、新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みを行いながら、5月より貸館を再開し、7月からは成人学校も開講しました。

今後、しっかりとした感染予防対策を行いつつ事業の運営をまいりますので、公民館使用の皆様にもご協力をお願いします。

成人学校について

★午前講座の時間変更

午前の成人学校講座の時間を、当面9時30分～11時30分までとし、終了後は職員によ

る館内消毒時間にあてさせていただきます。

★本年度休講の講座

新型コロナウイルス感染予防の観点から、本年度は次の3講座を休講としました。

- ・たのしいハーモニカ教室
- ・書道「写経入門」
- ・書道

★講座開講状況

郷土史「善光寺」と新講座の「北信濃歴史探訪」が10月12日に開講し、令和2年度の成人学校のすべての講座が開講しました。ご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染予防について

★開館時刻

公民館の開館時刻は、通常

午前8時30分ですが、朝の消毒作業のため、当面9時開館とさせていただきます。

★使用時間

午前・午後・夜の使用時間を早めに終了していただき、消毒作業等を行っています。

各階ごとに無人の状態での消毒を実施していますので、ご不自由をおかけしてたいへん恐縮ですが、ご理解ご協力をお願いします。

★室内換気

公民館では、これまで窓とドアを開けたまま各教室を使用いただきましたが、気温の低下に合わせ、1時間ごとの窓開け換気に変更しました。

お互いに声をかけ合い、忘れずに定期換気の励行をお願いします。なお、ストープ使用時は、入口ドアについても1時間ごとの定期換気のご協力をお願いします。

★使用後の消毒

教室使用后、すべての団体に除菌作業の協力をいただきます。通常の清掃に加えて

で行っていただくことになり、その分ご負担をおかけしますが、ご理解をお願いします。

★各自の感染予防対策

公民館は多くの方々が使用される公共施設です。マスク着用・手指消毒・手洗いの励行等よろしく願ひします。

★チェックリスト

公民館使用後に、チェックリストの記入と提出をお願いします。

新型コロナウイルス感染防止の取り組みは、今後も関係者全員が気を緩めずに確실히行っていく必要がありますので、引き続きご協力をお願いします。

公民館使用上のお願ひ

◇公民館使用にあたって

公民館の団体使用は、常時5名以上でお願いしています。また、冬の防寒対策もよろしく願ひします。

◇公民館使用許可申請書

公民館使用のための申請手続きは、使用希望日の前日までに直接事務室までお願いします。なお、当日の申請はできません。

職場復帰のごあいさつ



清水 祐希
育児休暇を一年間いただき、9月下旬より復帰いたしました。

使用者の皆様には「久しぶり」とお声がけいただき、覚えていただけたことを大変嬉しく思っております。

現在は感染症の影響もあり、事務室などで皆様とお話をするのが難しい状況ですが、御用の際はお気軽にお声がけください。今後ともよろしく願ひいたします。

転任のごあいさつ



村田 千明
城山公民館では9か月間という短い時間でしたがお世話になりました。

成人学校・サークル活動に励む皆様の姿を近くで見ながら、仲間と集い学び続けることの大切さを実感しきりの日々でした。

新型コロナウイルスの収束にはまだ時間がかかりますが、皆様が集い共に学ぶ日々がこれからも無事に続くことを祈っています。本当にありがとうございました。

(家庭・地域学びの課へ転任)

特別寄稿

城山公園 地下の不思議 その1

戸隠地質化石博物館 田辺 智隆



湯福川にかけられた石造橋

城山公園一帯では、新しい県立美術館の建設をはじめ、いろいろな工事が行われています。そうした工事の際、これまでわからなかった地下の様子が見えてきました。しかし、見えた直後に無くなってしまう場合が多く、アツという間にその姿が変わってしまいます。

こうした様子を記録に残し、みなさんにお伝えしたい！と思いい、再び公民館報に寄稿することにしました。今年5月「湯福川にかかる石橋があり、工事で壊してしま

まうのだが、地質学の専門的立場から見れば「面白い」との連絡が市教育委員会文化財課から入りました。「橋なんてあつたかな？」と思いつつ現場へ行ってみると、善光寺から城山公民館に登る途中の「城山公園」交差点の地下に、湯福川にかかる石造橋がありました。橋の土台として立派な石垣も築かれています。これらは灰色の石材で、青みがかつたレンズ状の石が中に含まれています。火山の噴火で流れ出した火砕流が堆積し、まだ高温状態だったので再び溶けて固まった特徴を持つ、熔結凝灰岩でできていました。これは松代の金井山で切り出され「金井石」とか「柴石」と呼ばれ、長野駅東口のベンチにも使われている石材です。

石の橋は、35cm角で長さ325cmの柱状の石材16本を並べていました。一本の重さは約900kg、金槌で刻み、大きさをそろえています。基礎の石垣も六角形に切り出した石材を隙間なく積んだ「亀甲積」と呼ばれる強固なもの



基礎の石垣(亀甲積)

で、高度な技術ですが、すべて手作業で行われています。

この橋の名前やいつ作られたのか、を善光寺さんに尋ねたり、城山公民館にある資料をさがしたりしていますが、今のところわかっています。江戸時代につくられた善光寺門前の石畳は、西長野の郷路山から切り出された「郷路石」できていますが、こ

石造の橋の両側を、その後コンクリートで拡張した跡も認められました。当初は石橋の上を大勢の人が歩いていたらしく、石材にはすり減ったあともありましたし、その後、碎石を敷いたものの上にコンクリートで舗装し、その上にさらにアスファルト舗装をしていった様子が認められ、まるで地層のように残っていました。



石材の上に舗装された橋

アスファルト
コンクリート
碎石
石材

の橋は「柴石」に変わっていることがヒントになると考えています。明治時代後半、城山公園が整備された時のもの可能性ががあります。どなたか詳しいことをご存じの方がいらっしゃいましたら、城山公民館までお知らせください。石橋の一部は、公民館の庭に残されることになりましたので、こちらもご覧ください。

田辺先生には、変貌する城山公園に関わって、数回にわたって寄稿いただけることになりました。

春を呼ぶ やしろうまづくり 2月10日(水) 城山公民館 本館 10:00~12:00 8組限定(要予約) エプロン・三角巾・マスク・持ち帰り用容器 参加費 500円 講師 松本博子さん

紅茶のたしなみ 日時 1月26日(火) 13:30~15:00 場所 城山公民館本館 定員 12名(要予約) 参加費 800円 (紅茶・お菓子込み) 持ち物 マスク・ふきん 荒井悦子先生

ボランティア コンサート 令和3年2月17日 午後1時30分~ 場所 城山公民館 集会所 第二地区分館 参加費 無料 定員 30名 持ち物 スリッパ・マスク

おうち華やく... 手作りの クリスマス スワッグ 日時: 12月8日(火) 午前10時~正午 場所: 城山公民館本館 講師: 込山聖子さん 参加費: 2500円 定員: 16人(要予約) 持ち物: エプロン・軍手・マスク

これからの 市民講座 お申込みをお待ちしています

城山公民館 歴史シリーズ
城山公園
 その6

城山一帯は、明治以降の公園整備事業等により、市民の憩いの場として、また、大型催し物の会場として、多くの人々が集まる場所になつていきました。それに伴い、周辺にも様々な施設が設けられるようになり、まさに長野市の文化発信地としての機能が集約されていきました。



明治天皇巡幸のみゆき橋（現在）

明治11年（1878）、明治天皇の長野町巡幸に合わせて、善光寺から城山の高台に通じる橋が湯福川にかけられ「みゆき橋」と呼ばれました。明治天皇は、この橋を渡って

城山の高台に足を運ばれたのでした。



城山にあった三幸座

三幸座

この頃、善光寺境内には常設の揚小屋がありました。そのうち鐘楼近くにあったのが常磐井座でした。やがて、常磐井座はみゆき橋の近くに移転して三幸座と改称しました。これは明治19年（1886）の頃で、城山館（現城山公民館）創設と同時期でした。城山館では主に能楽や西洋音楽などの興行を行い、三幸座は芝居・歌舞伎・芸者踊りなどの興行を行っていましたが、明治末期には活動写真（映画）も仲間入りして大いに人気を博しました。

大正4年（1915）4月、三幸座で近代演劇協会によるイプセン作「人形の家」が上演され、長野市に本格的近代演劇が紹介されました。一方、旧埴科郡松代町（現長野市）出身の松井須磨子

は、明治44年（1911）文芸協会第1回目の公演で主演に抜擢されシエークスピア「ハムレット」のオフェリア役を演じました。大正3年（1914）には、芸術座がトルストイの名作「復活」を上演しその名声を高めました。特に主演の松井須磨子の演じたカチューシャの評判は大変高く、劇中歌の「カチューシャの歌」は流行歌として一世を風靡しました。



長野公演の松井須磨子

そして、大正4年7月に三幸座で新古典劇「サロメ」等が上演され、天下の大女優として認められるようになった松井須磨子が主役サロメを演じました。この時には多くの長野市民が三幸座にかけつけ、郷土の大女優の演技を堪能しました。

こうして、城山公園に隣接した三幸座は、様々な興行を行い、千歳座（現相生座）と共に長野市を代表する劇場として新しい文化を次々に発信していったのでした。（小池）

地域公民館便り

長野天神社境内 金比羅社「令和の大修理」

長門町公民館長 松橋 寿明



長野という地名は、善光寺の門前に建つこ

の長野天神社が起源であることは、あまり知られていない。かつてこの付近を長野村とって、近くに県庁が置かれ、そのまま長野県長野市になってしまった。そんな由緒ある天神さんの脇に金比羅社があつて、大きく傾き今にも倒れそうな状況にあつた。

く、経年変化で基礎石がガタついて、建物だけでなく御神体の石碑まで傾いていた。まずは、屋根瓦を降ろして建物を軽くし、クレーンで建物を吊り上げて仮置き。基礎をコンクリートで補強して、基礎石を水平にし、御神体を据え、建物を元の位置にクレーンで吊りあげて元に戻す。あとは建物の傷んだところを補修すれば修理完了。明治からの歴史を受け継ぐことができ、本当に良かったと改めて思う。

昨年の9月に建物を家直しする修理工事を行った。小さいながらも宮大工が手がけた本格的な社寺建築。格天井細工が美しい。気心知れた工務店の会長と建物を見ながら、その造りにしびれて、予算内で契約合意。長年の懸案が何だったのかと思えるスピードで修理工事が始まった。

社寺建築は、宮大工の教科書、木割とか匠明に基づいた寸法体系で構成されている。長年の経験と感性によって築かれてきた大工技術なので、バランスが良くプロポーシヨ



修理完了した金比羅宮

令和2年度 成人式のご案内

第一地区・第二地区内の
新成人対象の成人式を11地
区合同で実施します。ご参
加ください。

1 該当者

平成12年4月2日から
平成13年4月1日までに
生まれた人

2 日時

令和3年1月10日(日)
受付 午後2時～
オープニング
午後2時40分～

式典

2時50分～3時30分

3 会場 長野市芸術館

4 主催

11地区(第一～第五・芹
田・古牧・三輪・浅川・若槻・
小田切)成人式実行委員会、
11地区住民自治協議会

5 参加方法

ご本人の住民登録が第
一・第二地区の方に、12月
上旬頃案内状等を郵送しま
す。必要事項を記入して当
日お持ちください。該当者
で住民登録が長野市にない
方は、城山公民館までお問
い合わせください。

☎23213111
※11地区在住か、実家があ
る方のみ参加可能です。

第43回 成人学校作品展

第43回城山公民館成人学
校作品展を左記の日程で実
施します。受講生の発表や
制作の数々を、皆様に鑑賞
いただきたくお知らせしま
す。

1 期日・時間

令和3年2月27日(土)
午前9時30分～午後3時
2月28日(日)
午前9時30分～午後1時

2 会場

城山公民館本館
第二地区分館

3 内容(予定)

「展示」書道初級・水彩画
初級・水彩画「写生」・洋
画・洋画「人物画」・楽し
いスケッチと日本画・木
版画・楽しくソールイング・
パッチワークキルト・悠遊
BONSAI「盆栽」
「ステージ発表」
太極拳(月・火)・謡曲初
級・楽しくハワイアンフラ
・ハービー牧子の実用英会話
「茶道点前」火・水各講座
「囲碁対局」囲碁入門
作品展のチラシは2月回
覧予定です。
※茶道のお点前は事前予約
の予定です。

折々日記

「目まぐるしく変わる 景色のなかで」

萩原 道朗

どうも今年は、コロナ旋風
が吹き荒れたことで、日本の
景色が目まぐるしく変わりま
した。

騒ぎは、あたかも167
年前、浦賀沖にペリー艦隊の
来航を契機に幕末が始まった
ように、今年の2月、横浜港
沖に豪華客船「ダイヤモンド・
プリンセス」が来航したのが
事の始まりとなりました。

それ以来、武漢からの邦人
引き上げ、オリパラや善光寺
御開帳などが1年延期、ある
いは、地域の各種イベントな
どが軒並み取り止めになっ
て、一気に経済は低迷する一
方、コロナ禍の社会になっ
てしまいました。

暮らしの中では、「マスク
着用」が恒常化され、レジ
袋の有料化が始まる頃には、
「ソーシヤル・ディスタンス」
「3密」「ステイホーム」の新
しい生活習慣が定着した感が
あります。

また、例年とは違う気象異
常に一喜一憂。真夏に松茸の
豊作が告げられ、夏野菜が高
騰しました。長雨の影響で、

地域によっては豪雨被害が報
じられ、危険な暑さが訪れた
と思えば、危険な台風の来襲
に驚かされました。

また、国政では、突然の首
相交代劇があり、解散総選
挙も、コロナ次第のようで、
GOTO キャンペーンの議
論の中には、涼しくなればコ
ロナ旋風の第三波を心配する
声さえあって、なんとも騒が
しい秋になりました。

そして、本来なら、秋祭り
のお囃子が各町々で聞こえる
時季なのにと、ふと感傷的に
なってしまうました。

新刊図書のご案内

長岡 弘樹
横関 大
さだまさし
横山タカ子
梶 よう子
一木 けい
まつおか たつひで
鈴木まもる
諸田 玲子
丸山 貴史

緋色の残響
誘拐屋の工チケット
さだの辞書
藤井恵の野菜をたっぷり食べるワザ!
横山タカ子のお漬けもの
漣のゆくえ
全部ゆるせたらいいのに
ぼくらはもりのダンゴムシ
トリケラトプスのなんでもないいちにち
女だてら
わけあって絶滅しました。も〜っと

あちこちスナップ



旧城山館(現城山公民館)庭の赤松 銅板屋根の葺き替え完了(加茂神社)

編集後記

成人式の開催時季がやっ
てきました。今号で日時・参加
方法等の概要をご案内します。
コロナ感染防止に配慮して、
多数の新成人が参加しお祝
いの式典になればと思います。

また今回から数回に亘って
地質学者田辺智隆さんの特別
寄稿「地下の不思議」を掲載
します。城山公園周辺地下の
地質学的遺構等について興味
深いお話がたくさん載る予定
ですのでぜひご期待ください。
(山口し)